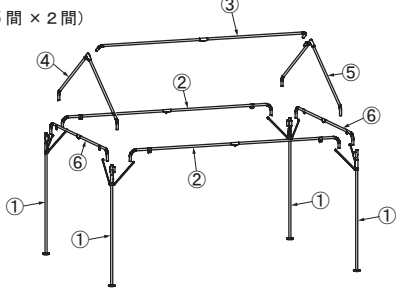


差込み式 バラバラテント 組立て説明書 (各サイズ共通)

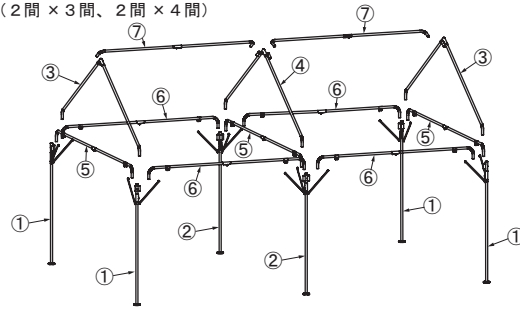
フレーム分割図

(1.5間×2間)



1-1 ①支柱サイド(4本)、②桁パイプ(2本)、③棟パイプ(1本)
1-2 ④合掌サド(1本)、⑤合掌サ(1本)、⑥梁パイプ(2本)

(2間×3間、2間×4間)



梱包数と内容物

1-1~2は1.5間×2間
2-1~3は2間×3間
3-1~3は2間×4間

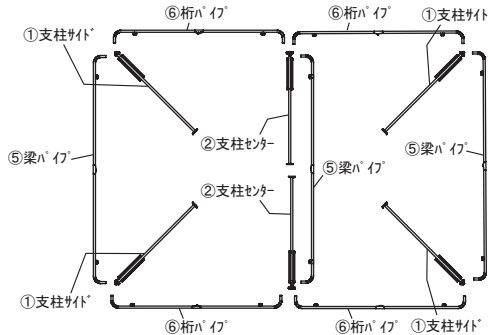
2-1 (3-1) ①支柱サド(4本)、②支柱セター(2本)
2-2 (3-2) ③合掌サド(2本)、④合掌セター(1本)、⑤梁パイプ(3本)
2-3 (3-3) ⑥桁パイプ(4本)、⑦棟パイプ(2本)

注意 ご使用前に必ずお読みください

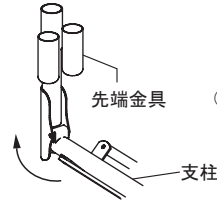
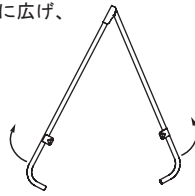
※設営・移動は管理責任者の立会いのもと周囲の安全を確認の上、慎重に設営・撤去・移動・管理を行ってください。
※指詰め注意 パイプの可動部に指や手を入れると怪我の恐れがあります。

1. 支柱、桁、梁をそれぞれ下図の様に配置します。

(*図は2間×3間)



①桁、梁パイプを図の様に広げ、伸ばしきります。

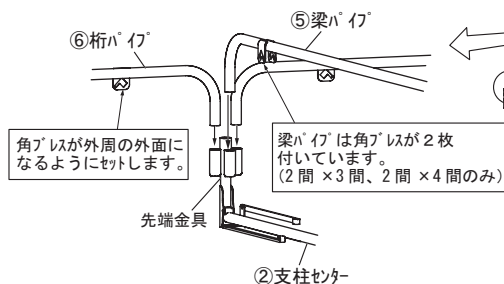


②支柱の先端金具を上方向に起こします。

2. 桁、梁先端の曲部を支柱の先端金具に差し込みます。

(*図は2間×3間センター部)

①O部を差し込んでいきます。



角ブスが外周の外面になるようにセットします。

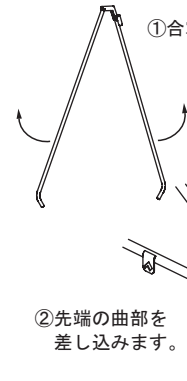
梁パイプは角ブスが2枚付いています。(2間×3間、2間×4間のみ)

<枠組みの完成>

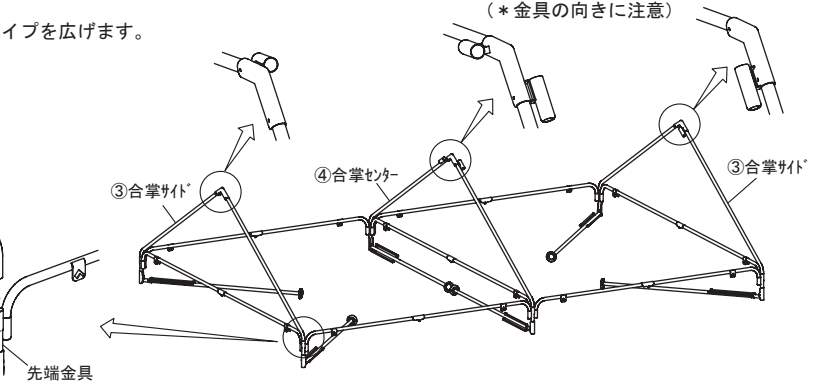
*2人でパイプの両端を持ちながら差し込んで下さい。

3. 合掌パイプを先端金具に差し込みます。(※図は2間×3間)

①合掌パイプを広げます。



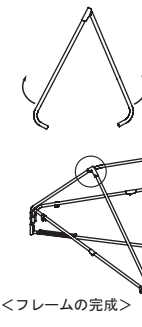
②先端の曲部を差し込みます。



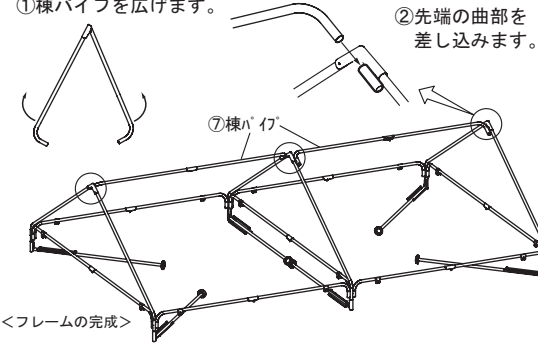
(*金具の向きに注意)

4. 棟パイプをO部の金具に差し込みます。

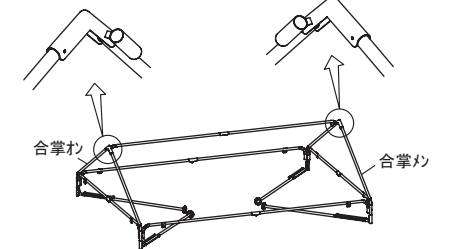
①棟パイプを広げます。



②先端の曲部を差し込みます。



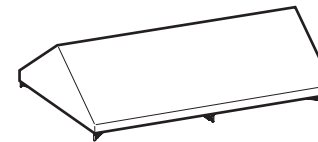
(*1.5間×2間の場合)



<フレームの完成>

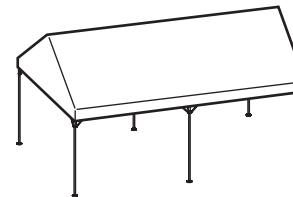
棟パイプが入りにくい場合は桁、梁、合掌の差し込みの確認と枠組みがきれいに直角に組み立てられているか確認して下さい。

5. 天幕を被せます。

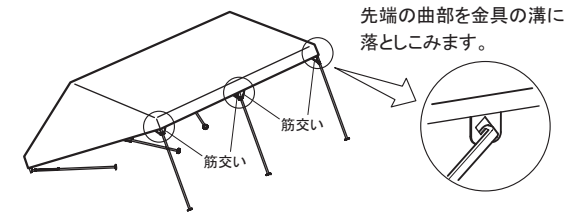


7. 反対側の支柱を立て上げ筋交いの固定をします。

天幕の内側の紐を結んで下さい。



6. 片側の支柱を立て上げ筋交いの固定をします。



先端の曲部を金具の溝に落としこみます。

警告 ご使用前に必ずお読みください

※支柱部分の先端金具を持ちながら立て上げて下さい。桁パイプを持ちながら立て上げるとパイプの差し込みが抜けやすくて絶対に持たないで下さい。

※筋交いは、必ず確実に取付けをして下さい。テントの強度に関わる重要な部分です。取付けを怠ると、少しの衝撃でテントが倒れ、事故の原因になる恐れがあります。

注意 ご使用前に必ずお読みください

※立て上げた後は安全のためメーカー専用ウエイト、杭、ロープ等で安全対策をしてください。
※短期間でのご使用を目的とした仮設テントですので悪天候時でのご使用はお控えください。
※予期せぬ突風が吹く場合がありますので必ず風対策は万全の注意をしてください。